

資料 2 第 33 回地域医療講演会 開催

開催日：2006年8月20日

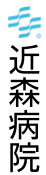
テーマ：「いのちを支えるスープ」 食を考える～病院で、家庭で～

参加者：約1060名（近森会職員・医療関係者・一般公募）



**辰巳芳子さんの
「いのちを支えるスープ」**
食を考える ～病院で、家庭で～

500名様
無料ご招待
(先着順)



第33回地域医療講演会

辰巳芳子さんの「いのちを支えるスープ」

食を考える ～病院で、家庭で～

健康な人はもちろん、病を患っている方々にとっても「食」は生命の維持に最も重要です。今回は料理研究家の辰巳芳子さんを招き、「いのちを支えるスープ」～食を考える～の講演会を開催します。
病院で、あるいはご家庭で、流動食をはじめすべての「食」について考え、一緒に見詰めなおしてみませんか？ぜひお気軽にご参加下さい。

日時：平成18年8月20日⑨午後2時～3時30分
場所：高知市文化プラザかるほーと大ホール
講師：辰巳芳子氏・料理研究家・エッセイスト
テーマ：「いのちを支えるスープ」～食を考える～の講演会を開催します。
主催：地域医療支援病院 医療法人近森会 ～病院で、家庭で～
協賛：エムサーブシステム株式会社、高知ハルスホテル

お申し込み方法は下記にお名前・年齢・性別・住所・電話番号・参加人数は必ず1名以上お申し込みください。お申し込み先を明記の上、左記宛先までお送りください。

高知市大川筋1丁目1の16

近森病院 医療法人近森会

近森病院 地域医療講演会係

〒780-8522

近森病院 地域医療講演会係
先着順にご招待させていただきます。
お申し込み後、お申し込みの人数が定員を超えた場合は、抽選となります。

辰巳芳子プロフィール：料理研究家、エッセイスト、料理研究家の母から伝授された「食」の大切さを、20年以上、多くの家庭に伝えている。その中で、「食」が命を支える重要な役割を果たしていること、そして「食」が健康を維持する上で重要な役割を果たしていることを、多くの人に伝えたいという思いから、「いのちを支えるスープ」シリーズを開発した。現在は、料理研究家としての活動に加え、講演活動も行っている。著書「いのちを支えるスープ」は、多くの読者から好評を博している。

お問い合わせ先 088-822-5331 (担当/小島)